福岡市
私幼だより
2012年　なつ号
No.85
社団法人　福岡市私立幼稚園連盟
URL　http//www.fyr.or.jp/
■編　集／広報委員会　■事務局／福岡市早良区西新7丁目13-1　福岡市私立幼稚園教育センター　■印　刷／株式会社ペイジ　発行年月日　2012年9月29日
TEL (092)822-0080　FAX (092)822-0094

会長あいさつ
～和を以て貴しと為す～

福岡市私立幼稚園連盟
会長　柿迫　重正

この度、連盟会長職の任を受け緊褌一番、身の引き締まる思いでいっぱいです。まずは石田前会長の願いでもありました「会員相互の和」を大切にしながらも不易流行の言葉通り幼稚園団体としての本質的なものは見失うことなく、時代に則した新たな制度や事業に取り組む積極的な姿勢で望んで参りたいと思います。

ところで「和」という言葉は、17条の憲法にも出てきます。第1条に「和を以て貴しと為す」と聖徳太子は述べたわけですが、彼の真意は「とにかくカドを立てないで仲良くするのが一番大切」ということではありません。その後に、忤（さか）ふること無きを宗とせよ。人皆党（たむら）有り、また達（さと）れる者は少なし。と続くわけですから人は得てして派閥や党派などを作りやすい。そうなると偏った見方や考え方になって、「和」どころか、かえって他と対立を深める結果になる。ということを戒めているのです。

似たような言葉が論語の中にもあります。「君子は和して同ぜず、小人は同じて和せず」つまり、君子は誰とでも調和するものだが、道理や信念を忘れてまで人に合わせるようなことは決してしない。しかし、小人はその逆で、自分の都合のいいことにはすぐ同調するが、全体の調和を考えない。という意味です。

連盟の舵取りをしていく上で、私たちが肝に銘じなければいけないことは、役員同士で徒党や派閥を組んだり、偏った考え方を持つことなく、皆様のご意見をしっかりと聞きながら、公正な議論を重ねて、様々な事業を進めていくこと。それがすなわち連盟の「会員相互の和」につながると考えています。

言うまでもなく連盟は、会員相互の公共の利益を高めることが目的ですから、私心や個人的な考え方は捨てて事に当たる。そのことが何よりも私共役員に求められると思います。

国における幼児教育の方針が混沌としている中、我々現場の人間は右往左往するばかりですが、我々は目の前にいる子ども達の幸せのために、粉骨砕身の思いで、今後も変わらぬ愛情をもって関わっていかなければなりません。そのためには雇用対策や一般社団化後の研修制度の在り方など解決していくべきことがたくさんあります。

副会長、そして各委員長、そして理事、監事の先生方と共に協力しながら、さまざまな課題に取り組み、一つひとつ解決し連盟のさらなる飛躍につなげていく所存です。2年間どうぞよろしくお願いいたします。

福岡市こども未来局地域子育て支援課の皆様

日頃、私ども私立幼稚園のお世話をしてくださっている方々を改めてご紹介させて頂きます。

①役職　②御名前　③仕事に対する今後の抱負　④最近のマイブーム　⑤好きなことば　⑥お気に入りの場所／土地

① 子育て支援課長
② **正木　康徳**（まさき　やすのり）
③ 子どもたちの笑顔のためにみなさんとともにがんばります！
④ ジョギングと飛行機ウォッチング
⑤ 継続は力なり
⑥ 景色の良いところ

① こども未来局子育て支援課支援係長
② **平川陽一郎**
③ 福岡の子どもたちのために頑張ります。
④ ミニ家庭菜園
⑤ いまを生きる
⑥ 動物園・植物園

【FUKUOKA CITY Wi-Fi】拠点拡大中！！

☆市役所本庁舎１Ｆロビーに新しくカフェが登場し、インターネットが無料で使えます。皆さん是非立ち寄ってくださいね。

① 子育て支援部子育て支援係員
② **有馬　友美**（ありま　ともみ）
③ こどもの笑顔があふれるまちづくりのためにがんばります。
④ 猫とあそぶこと
⑤ 幸せはいつもじぶんの心が決める
⑥ 書店

役員紹介
福岡市私立幼稚園連盟

① 幼稚園名･氏名
② 自分のことを川柳で表現すると?
③ 最近の趣味･好きなこと（マイブーム）
④ 今後チャレンジしてみたいこと
⑤ 元気の源は?
⑥ 行ってみたい旅行先は?（理由も）
⑦ 映画or絵本に出られるなら何の役がいい?どうして?
⑧ 私の目指す保育、教師像または、思い出の先生

会　長

① あすなろ幼稚園　柿迫　重正

② 見た目より　気が小さいの　本当よ
③ マッサージ
④ かき氷の一気
⑤ 子ども達の笑顔
⑥ 夢の中へ（陽水に誘われたから）
⑦ 浦島太郎（竜宮城に行ってみたいから）
⑧ 東井義雄

副会長

① ときわ幼稚園　久保　えつこ

② スカートを　はけば「お出かけ？」　皆尋ね
③ ウクレレで映画音楽を奏で、自分で自分を癒すこと
④ 世界一周　ひとり旅
⑤ 夜11時台には寝ることにしている
⑥ ブータン。幸せの国の実態を知りたい
⑦ 猿の惑星のジーラ。知的な学者に憧れる
⑧「子どもと、お母さんと、先生」の笑顔が集まる保育を目指す

副会長

① 星の原幼稚園　納田　研二

② 屈伸運動　前も後も　同じ角度
③ インターネット
④ メール
⑤ 孫
⑥ 南極（どれだけ寒いか実験してみたい）
⑦ 時代劇の悪役
⑧ 楽しい教師

財務委員長

① けご幼稚園　鹿上　敬昭

② 暑過ぎて！　毎年バテちゃう、　おいどんっす！
③ 魂（ソウル）CD･レコード鑑賞　映画鑑賞（最近あまり見てない）
④ ヒップホップ・ストリートダンス
⑤ 酒飲み会･家酒飲み（ソウルを聞きーのー、少し踊りーのー）
⑥ やっぱ！アメリカ合衆国っすねー。（アメリカンライフスタイルをまたやってみたい。）
無理だけど、ロンドンオリンピックも見てみたかった、残念！
⑦ ストリートダンサー・ＤＪ（どうせリームーだから・・・）
20代の頃、舘ひろしの「皮ジャン犯行族」って映画でディスコのお客役したのと、女性雑誌ＪＪの初期にお店紹介とお客役をやりました・・（余談ですいません。）
⑧ いつも子どもの笑顔を思い出し、どんな事をしたら喜んでくれるか実行する事。
何事も前向きに進む人生観を伝えられたら・・・　高校時代の古典の先生

研究委員長

① 学校法人　大原幼稚園　山本　ミチ子

② 子どもより　子どもの時あり　大人かな
③ 花づくり
④ 洋服のリホームづくり
⑤ 痩せようと心で努力、常に食べ、“今日できることは明日して、今日できないことはもうしない”しかし時々、徹底して、こだわって仕事する。この生き方が私の元気の源。
⑥ ゆったりと日本の自然を見ながらローカル線で全国を旅してみたい。
理由　日本人が大事にしているものに出会い、残さなければならないものが明確になる。
⑦ 人間以外の役
⑧ 子どもが話をしたくなる教師でありたい。

振興委員長

① 城南幼稚園　早良幼稚園　小林　裕子

② B型と　100%　当てられる
③ ラジオ「島田洋七の朝から言わせろ」を聞いて、毎朝うなづきながら笑っています
④ 何とかスマホを使いこなす
⑤「こんな私でも世の中のお役にたてるんだよ」と励ましてくれる本を読む
⑥ ブータン　以前、ホームステイの子を引き受け、親しみがあるので
⑦ 映画ではないかもしれませんが、「未来少年コナン」の「ラナ」とにかく大好きなアニメで、コナンを信じて進むけなげさと強さにひかれます。
⑧ 自分が幼稚園の頃、親の転勤の関係で3ヶ月しか在園していなかったのに、毎日「かわいいねぇ」と言ってかわいがってもらい、退園を惜しんでくれたことを今でも覚えています。幼稚園時代のことを思い出すと、心が温かくなるような園生活を送ってもらいたいです。

経営委員長

① 飯倉幼稚園　牛島　武史

② 朝起きて　新聞読むより　まずスマホ
③ スキー
④ マリンスポーツ
⑤ よく食べよく寝る事
⑥ 南極
⑦ ミッションインポッシブル、トムクルーズ役　かっこいい！
⑧ 学ぶことの楽しさを教えられる教師を目指す（生涯学習）

広報委員長

① 桧原こひつじ幼稚園　有吉　和寛

② 持ち帰り　溜まる仕事は　どんどんと
③ 毎朝の梅醤番茶を一杯。　好きなカフェ探し。
④ スペイン語
⑤ 無心で子どもと遊ぶこと。
⑥ ブラジル　ワールドカップ・オリンピック開催予定地で自然豊かでエネルギー溢れる国だから。
⑦ スーパーマン　空を飛びたい
⑧ あそびの中から健全に育つ保育。
小５・６年の担任　薩摩出身の熱血女性教師（現・当仁小校長）。

情報ネットワーク委員長

① かなやま幼稚園　筑紫　大介

② 目の前が　見えなくなるまで　進むだけ
③ 温泉。ですかね
④ マラソン。ですかね
⑤ アルコール。ですかね
⑥ パワースポット全般。ですかね　※元気になりそうなので
⑦ 監督　※やりがいがありそうなので
⑧ 愛

東区支部長

① **東福岡学園自由ヶ丘幼稚園　濵﨑　吉文**

② 博多っ子　心の中は　肥後もっこす
③ 陶芸、料理
④ 油絵
⑤ あそび（内容は㊙）
⑥ カナダ（広大な自然に触れたい）
⑦ 子ども役（本音で話せる）
⑧ 自分の考えをしっかりともち、ぶれない事。
中学の担任の古葉先生（広島カープの古葉監督の弟）…100発くらいビンタされた

博多区支部長

① **那珂幼稚園　吉住　祐子**

② うたたねし　ふと目がさめれば　次の朝
③ ジグソーパズル
④ イルカの調教
⑤ 愛犬（コリー１匹・ミニチュアダックス４匹）計５匹の日々の世話
⑥ 南北極　オーロラを見たい　マチュピチュやサラダファミリアを見たい　エジプト　ピラミッドめぐり
⑧ 子供と共に泣き笑い共に感動出来る教師

中央区支部長

① **福浜幼稚園　品川　恭範**

② 「子どもたち、きょうも見せるよ、マジックを」
③ 馬術競技の観戦。（マイナーな趣味で、すみません。）
④ いろいろ有りすぎて・・・・。
⑤ 「子どもたちの笑顔」と、お答えしておきましょう。
⑥ ブータン　国民総幸福感（「国民全体の幸福度」を示す値）が世界一の国に行ってみたい。
⑦ 映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』のマーティ・マクフライ。
「過去」や「未来」に、行けるのなら、行ってみたいので。
⑧ 小学校の５年６年の時の担任の先生。だいぶ叱られましたが、毎日が、楽しかった。
それで幼稚園は、「楽しくなければいけませんね、幼稚園は。」

南区支部長

① **ながすみ幼稚園　金子　夏代**

② 門に立つ　子どもにパワー　もらうため
③ ハーブ作り（ハーブティを楽しみます）
健康維持のためのサプリ捜し
④ 服のサイズ減の為の運動
⑤ 園児に認めてもらって元気をもらいます
⑥ ギリシャ　若い時に行った時のエメラルドグリーンの海を再び感じたい
⑦ 助演女優あたりが良い
必要なら悪役でも、脇役で支えたい
⑧ 子どもとのコラボレーションで成り立つ保育が好きです
ヘレンケラーのサリバン先生は大変印象深く支えになっています

西区支部長

① **福岡いずみ幼稚園　井上　和子**

② 支えられている　何かがあるから、見えない　明日に夢を見られる
③ 覚えておきたいことは忘れ、忘れてしまいたい事は、けっして忘れない私の心
④ 今の現実なし
⑤ 園児達の笑顔
⑥ スエーデン
⑦ 「マリリンモンロー」
⑧ 目指保育はなし現実のみ

早良区支部長

① **むろずみ幼稚園　瀧　信子**

② 無理してる？　遊ぶ姿は　メタボ無視
③ 寝る前に推理小説を読むこと（読書）
ガーデニング
④ 日本一周温泉めぐり
⑤ 美味しいものを食べて、しっかり寝ること
⑥ イタリア（料理も美味しくいただけそう。芸術の街めぐりをしたい）
⑦ 絵本「いないいないばあ」（松谷みよ子作）にでてくる“のんちゃん”
※多くの子どもたちから愛され、多くの子どもたちに出会い、みんなを笑顔に変えられるから
⑧ 子どもたちが、毎日、ワクワク心はずませて登園してくるような園環境を作り、温かく子ども一人ひとりを見守り、私自身も健康でいつも笑顔を絶やさない先生でいたい。

城南区支部長

① **茶山幼稚園　木村　則夫**

監事

① **淡水幼稚園　豊田　順**

③ クラシック音楽、釣り
④ 毎日一万歩を歩き、トレーニングを続ける
⑤ 毎日園児と接すること
⑥ スイス　大自然の中に身をおくこと
⑦ 浦島太郎のように若返りたい
⑧ 社会背景を考えた幼児教育のありかたを実行する

監事

① **高取幼稚園　渡邉　公三**

② 飽きやすの　あたらし好きの　怠け者
③ スポーツＴＶ観戦
④ 茶髪
⑤ 好きな事をする
⑥ スペイン（サッカー観戦）
⑦ 老人（セリフが少ないから）
⑧ 福沢諭吉

委　員

① 幼稚園名・氏名
② 自分のことを川柳で表現すると？
③ 最近の趣味・好きなこと（マイブーム）
④ 今後チャレンジしてみたいこと
⑤ 元気の源は？
⑥ 行ってみたい旅行先は？（理由も）
⑦ 映画or絵本に出られるなら何の役がいい？どうして？
⑧ 私の目指す保育、教師像または、思い出の先生

東区研究委員

① **博多中央幼稚園　有吉　利香**
② 甘いもの　わかっちゃいるけど　やめられない
③ 韓流ドラマを見ることです。
④ 料理教室に通って、様々な種類の料理やお菓子が作れるようになりたいです。
⑤ 子どもたちの笑顔　そして　たっぷりの睡眠とおいしい食事です!!
⑥ 北海道にゆっくり行って、おいしい物をたくさん食べたいです。
⑦ ドラえもんになって、ポケットの中の色々なものを使ってみたいな。
⑧ 一人ひとりの子どもの心に寄り添える保育者を目指して日々頑張っています。
私が年中の時の担任の先生と今でも手紙のやりとりをしていますが、その先生に憧れて幼稚園の先生になりました。その先生の笑顔と優しさが今でも心の中に残っています。

博多区研究委員

① **奈良屋幼稚園　名古屋　秀実**
② 元気よし　品よし　気前よし？
③ 部屋の模様がえ　かきのタネ（亀田の）／ムーンライト（ビスケット）
④ プチダイエット
⑤ 仕事
⑥ スイス　アルプスの少女（ハイジの映画が好きなので）
⑦ 海猿の中の海上保安官（潜水夫）男の世界にあこがれる
⑧ 子どもたち一人ひとりが自己を発揮し、生き生きと輝く保育「名古屋先生に出会ってよかったと」子どもからも保護者からも思われる教師

南区研究委員

① **塩原幼稚園　小嶋　幸子**
② 菓子箱の　中身はいらず　箱ゲット
③ 箱、リボン、布の収集
④ 油絵
⑤ 愛犬と一緒に生活していること
⑥ イギリスのバーミンガム（ゴールデンレトリバーゆかりの地でもあるし世界のドッグショーがあるから）
⑦ 犬（犬の気持ちになりたい）
⑧ 子ども２人がお世話になった印和子先生

城南区研究委員

① **別府幼稚園　古賀　光子**
② さがしもの　誰が上手に　隠したの
③ 家庭（ベランダ）菜園
④ 味噌作り
⑤ 人参ジュース　子どもの笑顔
⑥ アラスカ、フィンランド　オーロラが見たい
⑦ ジオジオのかんむりのライオン　やさしいから
⑧ 何でも話せる温かい教師

早良区研究委員

① **西福岡幼稚園　鐵井　久美**
② おおざっぱ　思っているのは　自分だけ！
③ パイナップルを上手にむくこと
④ 食育に関しての資格取得の勉強etc
⑤ 子育て
⑥ 東北地方　自分にも出来ることを見つけに行きたい
⑦ 絵本「ゆっくりむし」の"ゆっくりむし"発見いっぱいの毎日、とっても楽しそうで和むから…
⑧ 子どもは子どもらしく、子どもの心をいつまでも忘れない

西区研究委員

① **下山門幼稚園　橋川　澄子**
② 楽しんで　仕事ができる　ありがたさ
③ 野菜作り・サッカーＴＶ観戦
④ テニス
⑤ 子ども達との会話
⑥ 富士山が一番きれいにみえる所（日本の素晴らしい所をみておきたいから）
⑦ 魔法が使える役・願い事を叶えることができ自分もみんなも幸せにできるから
⑧ あたりまえのことがあたりまえにできる人
どんなことがあっても乗り越えられるたくましい心と体
考えて行動できる知恵のある人

東区振興委員

① **千早幼稚園　上原　裕子**
② 方向音痴　いつになっても　治らない
③ ドライブ（方向音痴なのに！）
④ 絵本を作りたい
⑤ 子どもたちと一緒に過ごせること
⑥ 北欧。以前海外研修で、北欧へ行かせていただいた時に雄大な自然に圧倒され、心身共に癒されたから。もう一度訪れたい
⑦「となりのトトロ」のさつきちゃん。トトロに会いたいから
⑧「サル山のボス」みたいな教師。日頃はおだやかに、でも常に全体を把握しながら時には優しく、時には厳しく、みんなが必要な時に必要なアドバイスをしてあげたい。

博多区振興委員

① **吉塚ゆりの樹幼稚園　髙杉　美雅子**
② プチアルツ　行った先々で　置きみやげ
③「断捨離」ダンシャリアンになってます！
④ フラダンス
⑤ お話すること
⑥ フラメンコ　以前に習っていたので…
⑦ 魔法がつかえる人、人生の辛苦を知っていて本当は優しい人だからいろいろな夢もかなえてくれるから…
⑧ 人の良いところに焦点があてられる心も体も健康な人
凛としておだやかなかつユーモアのある人

南区振興委員

① **正法寺ルンビニー幼稚園　軍嶋　亮子**
② またやった！　忘れぬ為の　メモ忘れ
③ クラシック鑑賞
④ 子ども達の為に合奏曲とオペレッタの曲を作りたい
⑤ 何でも"忘れる"ことができる
⑥ ウィーン（音楽の都だから）
⑦ 桃太郎（もも太郎）　鬼退治したらすっきりしそう
⑧ 幼稚園年長の時の担任の先生。とてもやさしく子ども思いで、今でも忘れられません。

早良区振興委員

① **ありた幼稚園　末松　知子**
② 高い所　踏み台いらない　取り柄です
③ 東ハトの「あみじゃが」にはまってます！お勧めはうましお味です
④ マジック・一人旅・食べ歩き（デパ地下めぐりから）
⑤ やはり子どもたちです
⑥ アメリカ、カナダ（一度も行った事がないので）
⑦ くまのプーさん（かわいいので）
⑧ 中学１年の担任の先生（私のこと大好きと言って下さったので。私も子どもたちに大好きって言ってます）

西区振興委員

① **さわら学園　あたごはま幼稚園　東島　久美**
② 有迷?人!!　レジに並んで　財布無し・・。（トホホ((・_・;))
③ ウォーキングと料理
④ 自転車で日本　いや　世界一周!!
⑤ "食"と"笑顔"です
⑥ スイス　ハイジの舞台になった場所（子どもの頃からハイジを見て「ここに行ってみたい」と思っていたから）
⑦ 美味しいものを美味しく食べる役!!（これだけは自信あり?）
⑧ 子どもそれぞれの良さを認め、伸ばしてあげたい。
全ての出会いに感謝し、生きる喜びを伝えていきたい。

東区経営委員

① **福岡文化幼稚園　伊﨑　英次**

博多区経営委員

① **カトリック光丘幼稚園　實　千鶴代**
② なぜ痩せない　そりゃそうだろ　食べている
③ 岩盤浴で汗を流すこと
④ チェロを弾いてみたい
⑤ 笑うこと！
⑥ フランス（可愛い雑貨屋さんを探検したい。）
⑦ 役ではないが…シンデレラのかぼちゃの馬車に乗ってみたい。
⑧ "できた!!事よりもおもしろかった!!事が多い保育"

中央区経営委員

① **笹丘カトリック幼稚園　今田　昌樹**
② 散らかして　探し物に　明けくれる
③（気まま）ジョギング
④ できればピアノ（うむむむむ……）
⑤ 友人との語らい　思いっきり体を動かす
⑥ イスラエル（かな？）（一度は聖地をこの目で見て膚で触れ、その空気を吸ってみたいから）
⑦ 脇役一脇役に徹するのは難しいから
⑧ ひたむきさとおおらかさを備えた子どもたちを育てることができればと、願っています。

南区経営委員

① **筑紫丘幼稚園　谷　博子**
③ 最近ではないけれどコーラス
④ 油絵
⑤ 食べること
⑥ カッパドキア（トルコ）　日本人の石工さんが修理なさったということなので
アルベロベッロ（南イタリア）　おとぎの国みたいなお家を見てみたい
⑦ 子供の頃色々な役をさせて頂いたので何もありません
⑧ 江口保之（故人）生徒の能力を見い出す素晴らしい先生でした

城南区経営委員

① **福岡幼稚園　野口　利里**
② 部屋の中　もったいないで　山ができ
③ ストレッチ
④ 手品
⑤ 子供の元気な姿を見ること
⑥ 阿蘇　雄大な景色を眺めたい
⑦ 動物
⑧ 五感を使った直接体験で子供を育てたい

早良区経営委員

① **はらきた幼稚園　衆野　美記子**
② お酒さえ　やめればきっと　痩せられる
③ ウォーキング・サイクリング・読書
④ フラダンスか、二胡を習いたいです
⑤ 子どもたちの笑顔とお酒
⑥ 沖縄・・・ジンベイザメに会いたいです！
⑦ 魔女・・・魔法が使えたらすてきです
⑧ いつもニコニコ　情熱を持って　素直な心で

西区経営委員

① **周船寺第二幼稚園　村上　満里子**
② ダイエット　するのは健診　前３日
③ ３年ほどさぼっていたアルトサックスの練習を再開しつつある
④ 子どもたちの前でサックスを吹いてみたい
⑤ 寝ること
⑥ フィリピン（スラムの子どもたちのために何かできたらと思う）
⑦ 浜田広介の『子ざるのブランコ』の子ざるになりたい。スリリングでやさしさあふれるお話だから
⑧ 自主性を重んじる保育

東区広報委員

① **箱崎幼稚園　小金丸　文子**
② 気がつけば　まわりは若い　人ばかり
③ 食器棚の食器を新しいのと変えていくこと
④ ピアノ（ボヒュラー）
⑤ マイカーから公共の乗り物（バス）にしたこと
⑥ ヨーロッパ（世界遺産、グルメ、ファッション、魅せられます）
⑦ ディズニーの世界の魔法使い。楽しそうだから
⑧ 広く、温かい心で子ども、教職員、保護者と接する教師

博多区広報委員

① **席田幼稚園　小樋井　トミ子**
② なにかある　出会えることに　興味あり
③ 音楽を楽しむ
④ フェイスブックとツイッターで卒園児と交流してみたい
⑤ よく食べ、よくしゃべり、よく笑う
⑥ まだ　周っていない　我が国　日本！
⑦「ローマの休日」アン王女のようにハメをはずして（!?）
ローマで休日を過ご したい。
⑧ 子どもと共に!!　笑顔の花を咲かせよう

中央区広報委員

① **大濠聖母幼稚園　綿貫　真理**
② 年とれば　目覚ましの音　いりません
③ 生け花、刺繍
④ 水泳、フラダンス
⑤ くよくよせずに楽しいことを見つける
⑥ エジプト・インド　四大文明の発生地　旅を予約して治安が悪くなり断念したため
⑦ 映画はなんといっても観るのが一番。出ることを想像できません。
⑧ 子どもの心が生き生きと弾む保育

南区広報委員

① **福岡女学院幼稚園　堺　幸子**
② あしたこそ　あしたこそと　書類の山
③ ゴーヤのカーテン作り（庭で３種類のゴーヤを育てています。節電に役立つといいのですが…）
⑤ 食後のおやつ（甘いおかし）
⑥ ヨーロッパ（あの空気、あの自然、あの景色・・・）

城南区広報委員

① **中村学園大学付属あさひ幼稚園　那須　信樹**
② 忘れもの　年々高度化？　質と量
③ 何もしない時間を生み出すこと。園ではHKT（Hitori Kimamani Tanoshimouz）を結成！
現在会員一人。当然のことながらセンター役！
④ ディジェリドゥ（オーストラリアの民族楽器）の演奏にチャンレンジしてみたいです。
⑤ 園のお父さんたちとの懇親の場です！
⑥ ズバリ、オーストラリア西海岸ですね。手つかずの大自然を満喫しながら、美味しいワインも飲んでみたいです！
⑦ 強いて言えば、チャップリンのような役がいいですね。悲しみを知る人そのみ知っている、本物の笑顔に安らぎを覚えるからでしょうか・・・。
⑧ 小学校時代の恩師、愛子先生。その名の通り、子どもたちにも親にも愛あふれる先生でした。

早良区広報委員

① **室見幼稚園　林　則子**
② スウィーツも　皆で食べると　こわくない
③ 動物（小動物）
④ 香道
⑤ 子ども達の笑顔と家族
⑥ スウェーデン
・国民性の違いから、文通を断念したペンパルに再会したい
・オーロラを見たい
⑦ 昔からの憧れ　シンデレラ姫　ガラスの靴と素敵な王子様
⑧ 先生には、子どもの頃から恵まれていたと思います。
常に全力投球の先生達に脱帽。私もそうありたいと！

西区広報委員

① **まつばら幼稚園　加来　義朗**
② 口癖が　まかせとくねが　数字もの
③ おえかき
④ 銀座で個展をひらく
⑤ 晩酌
⑥ 地中海クルーズ　行けないとおもうから
⑦ とんでもない悪役　うまいとおもうから
⑧ 仲良く、楽しく、元気な

情報ネットワーク委員

① **長丘幼稚園　茅嶋　伸治郎**
② やりたいが　なぜかできずに　反省三昧
③ 昔お気に入りだった曲を思い出して聴くこと
④ 減量
⑤ 好きな曲
⑥ 北欧　雄大な景観・自然を満喫したい
⑦ 戦国武将　昔、「戦国自衛隊」という映画を観てとても感動したので
⑧ 常に教育の目的を忘れず実践できる先生

情報ネットワーク委員

① **那珂幼稚園　吉住　祐一**

情報ネットワーク委員

① **山王幼稚園　石田　賢太**
② パリパリと　仕事するのは　夢の中
③ 部屋の掃除、インテリア
④ パソコンのスキルアップ
⑤ 朝起きてすぐの一服
⑥ ノルウェーのロングイヤービエン　世界で一番北にある町の環境を体験してみたい
⑦「スイミー」のスイミー以外の魚。その一匹がいなくても気づかれないけれど、いないと全体のバランスがくずれる存在なので。
⑧ "目指す教師"子どもと同じ目線に立ち、子どもの心の奥を理解してあげることができる教師

情報ネットワーク委員

① **高取幼稚園　渡邉　和育**
② ひたすらに 挈矩（けつく）の道を 進むのみ
③ サッカーＴＶ観戦（ユーロ2012）
④ 太極拳
⑤ 日日是好日
⑥ 伊勢神宮　神社の本宗なので一度は行ってみたい。
⑦ レオ＝レオニ「フレデリック」のフレデリック。 最後に「そういうわけさ」と言いたい。
⑧ 最高の保育ではなく、最善の保育

財務委員

① **小笹幼稚園　石松　順禧**

就職キャラバン隊［養成校就職説明会］

経営委員長　牛島 武史

さぁ、いよいよ今年度も就職キャラバン隊［養成校就職説明会］（以後、キャラ隊）が結成されました。このキャラ隊とは、先生を目指す学生の皆さまに「就職するなら幼稚園！」というキーワードを元に、先生になることのすばらしさや幼稚園のことをもっと詳しく知ってもらうことを目的に掲げ、近郊の養成校12校を巡業し、ピーアールを行っている活動なのです。連盟では10年近く継続している歴史ある事業で、このキャラ隊の話を聞いて数多くの学生が幼稚園に就職したという喜ばしい話を聞いております。

さて、昨今、園児募集はさることながら教職員募集にまで少子化の波が押し寄せ、学生がなかなか集まらずに教職員採用では大変苦慮されている園も少なくないと伺っております。このようなことから、本年度は、企画委員会を中心に雇用対策特別委員会（仮称）を発足し、各養成校を回る委員をメインプレゼンターとして委嘱させていただきました。そして事業担当である経営委員会のメンバーは各養成校への打ち合わせや司会進行役という大変重責のある係に徹していただいて、より統制のとれた内容の濃いキャラ隊が編成できたのではないかと自負しております。目玉であるＯＢ・ＯＧの先生には、就職した園での仕事内容や子どもたちとの関わりを通じて「幼稚園の先生になって本当によかった」という具体的なお話をしていただきました。力強いＯＢ・ＯＧの先生の話を真剣に聞く姿から、ゆらゆらと気持ちが揺れていて不安いっぱいの学生の背中をポンっと後押しすることができたのではないでしょうか。

教諭 佐仲　梓（あすなろ幼稚園）

今後のビジョンとして、このキャラ隊をさらに進化させ、一人でも多くの学生の皆さまに、幼稚園で働くことのすばらしさや幼稚園の先生は最高の仕事であるということを啓発していき、幼稚園教諭を目指す学生の拡充と普及活動に専念しながら、また同時に、養成校側とも手を携え互恵的な関係で以て学生の就職活動の応援を遂行して参りたいと存じます。ぜひ、各園長先生をはじめ皆さま方のご意見等を連盟までお寄せいただき、より活発で有意義な事業となることを祈念いたしまして委員長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

養成校の就職事情を研究する！

元気な幼稚園づくりには欠くことの出来ない保育者。
しかし昨今、待っていれば人財が集まる時代ではなくなっています。
園、養成校どちらからも聞こえてくるのは『幼稚園の先生になる希望者が減った』『採用しても続かない』などの声。

12校の就職説明会（キャラバン隊）終了後、柿迫会長・納田副会長・久保副会長・牛島経営委員長が養成校にヒアリングに出向きました。

西日本短期大学・筑紫女学園大学・短期大学部・中村学園大学、同短期大学部にキャラバン隊の感想や担当者が知る学生の最新事情（教育実習・求人・採用等）の声を聞いて参りました。

職員採用は、幼稚園の未来を考えるうえで最も重視していかなければならない要素といっても過言ではありません。今後、幼稚園側が取り組むべき対策は何か、養成校との連携をどう図っていくか引き続き考えていく必要があると思います。

（2012.7.23 中村学園大学において 柿迫会長・納田副会長）

□ 平成24年度　就職説明会　日程及び担当者・連絡先等

H24.６.６現在

No.	学校名	日　程	出席予定人数	経営委員・理事担当者		ＯＧ・ＯＢ担当者
1	麻生医療福祉専門学校 福岡校	6月12日火曜日 13:00～	19名	福岡文化幼稚園 園長　伊﨑　英次	かなやま幼稚園 園長　筑紫　大介 飯倉幼稚園 園長　牛島　武史	飯倉幼稚園 教諭　三浦　智子
2	純真短期大学	6月15日金曜日 16:30～17:50	200名	福岡幼稚園 園長　野口　利里	あすなろ幼稚園 園長　柿迫　重正	あすなろ幼稚園 教諭　佐仲　梓
3	福岡女子短期大学	6月20日水曜日 16:20～17:20	50名	周船寺第二幼稚園 園長　村上　満里子	あすなろ幼稚園 園長　柿迫　重正	周船寺第二幼稚園 教諭　中村　梨菜
4	西日本短期大学	6月20日水曜日 16:20～17:50	74名	はらきた幼稚園 園長　栗野　美記子	星の原幼稚園 園長　納田　研二 飯倉幼稚園 園長　牛島　武史	飯倉幼稚園 教諭　竹島　希美
5	筑紫女学園大学・短期大学部	6月21日木曜日 13:10～14:40	100名	笹丘カトリック幼稚園 園長　今田　昌樹	くすの木幼稚園 園長　白水　剛	くすの木幼稚園 教諭　尾中　美里 森の木幼稚園 教諭　遠藤　亜香里
6	福岡女学院大学	6月26日火曜日 15:25～16:55	60名	福岡幼稚園 園長　野口　利里	くすの木幼稚園 園長　白水　剛 飯倉幼稚園 園長　牛島　武史	飯倉幼稚園 教諭　小島　美紗
7	精華女子短期大学	6月27日水曜日 15:00～16:00	320名	かなやま幼稚園 園長　谷　博子	あすなろ幼稚園 園長　柿迫　重正	あすなろ幼稚園 教諭　藤井　彩
8	福岡医療秘書福祉専門学校	6月28日水曜日 15:00～	23名	周船寺第二幼稚園 園長　村上　満里子	かなやま幼稚園 園長　筑紫　大介	あすなろ幼稚園 教諭　美野　絵理子
9	福岡こども短期大学	7月2日月曜日 13:00～15:00	185名	カトリック光丘幼稚園 副園長　實　千鶴代	飯倉幼稚園 園長　牛島　武史	別府団地幼稚園 教諭　中田　隆太郎
10	西南学院大学	7月4日水曜日 15:10～16:40	50名	福岡文化幼稚園 園長　伊﨑　英次	ときわ幼稚園 園長　久保　えつこ 飯倉幼稚園 園長　牛島　武史	飯倉幼稚園 教諭　田中　美帆
11	中村学園大学・同短期大学部	7月4日水曜日 16:35～18:05	270名	笹丘カトリック幼稚園 園長　今田　昌樹	かなやま幼稚園 園長　筑紫　大介	笹丘カトリック幼稚園 教諭　上村　美菜子
12	香蘭女子短期大学	7月17日火曜日 15:00～16:30	140名	はらきた幼稚園 園長　栗野　美記子	星の原幼稚園 園長　納田　研二 くすの木幼稚園 園長　白水　剛	森の木幼稚園 教諭　原　睦美

□ 各校担当者及び連絡先

No.	学校名	担当課（科）名	連絡先		
			住　所	電話番号	FAX
1	麻生医療福祉専門学校 福岡校	キャリアサポートセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-12-32	092-415-2325	092-415-2334
2	純真短期大学	こども学科	〒815-8510 福岡市南区筑紫丘1-1-1	092-541-1513	092-552-2707
3	福岡女子短期大学	保育学科	〒818-0193 大宰府市五条4-16-1	092-922-9734	092-922-9734
4	西日本短期大学	保育学科 進路指導事務部	〒810-0066 福岡市中央区福浜1-3-1	092-721-1153	092-721-1536
5	筑紫女学園大学・短期大学部	進路支援課	〒818-0192 太宰府市石坂2-12-1	092-925-9977	092-925-8171
6	福岡女学院大学	進路就職課	〒811-1313 福岡市南区日佐3-42-1	092-575-2477	092-575-2477
7	精華女子短期大学	学生支援課	〒812-0886 福岡市博多区南八幡町2-12-1	092-591-6335	092-572-0646
8	福岡医療秘書福祉専門学校	保育科	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目16-22	092-481-3354	092-474-3015
9	福岡こども短期大学	就職部	〒818-0197 太宰府市五条3-11-25	092-921-3903	092-928-5210
10	西南学院大学	就職課	〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92	092-823-3327	092-823-3329
11	中村学園大学・同短期大学部	就職課	〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1	092-851-2576	092-851-2578
12	香蘭女子短期大学	保育学科	〒811-1311 福岡市南区横手1-2-1	092-581-1538	092-581-2200

☆ 福岡部会主催　私立幼稚園合同就職説明会

日程／平成24年8月6日(月)　13:30～16:00　　会場／ソラリア西鉄ホテル

特集：東日本大震災のその後

「3・11　その後・・・・今私達に何ができる？」

東日本大震災から1年6ヵ月が過ぎました。福岡市「私幼だより」2011年なつ号には、常盤幼稚園の園長先生以下8名の職員が被災地でのボランティア活動に出かけ、その取り組みが報告されました。2012年はる号においては、「第27回全日本私立幼稚園連合会設置者・園長研修会」において、「被災地からの報告」と題された非常に詳しい報告が伝えられました。

昨年の大震災後、私達は、様々な募金を支援として行ってきました。現在は全国で、様々な市民団体による保養プログラムが行われています。

東京では「福島っ子リフレッシュin世田谷」という取り組みで、春・夏休みに福島の親子100名を世田谷区の宿泊施設に招いています。これは、個人やたくさんの企業の支援金で支えられています。長野県でも教会の組織による今後10年計画の支援保養プログラムが、またチェルノブイリ原発事故を身近に体験したイタリアのNPO団体や個人の家族が被災地・福島の子ども達の心身の健康のためにサルディーニャ島への招待というプログラムもありました。福岡でも、「おいで福岡ハウス」の取り組みや、教会関係の取り組みを聞きました。保養プログラムの目的は「大自然の中で、伸び伸びとくつろぎながら外遊びを満喫して心の癒し、そして放射能をデトックスし免疫力を上げるための工夫のプログラムです。チェルノブイリの取り組みでは、たとえ一時的であっても少しでも線量の低い、あるいは全くない地域で過ごすことが何年もあとで発症する病を予防することに効果的であったことが分かっているそうです。

私達は震災を忘れてはいけない。ここに被災地からの現状の報告を頂いております。

「被災地における幼稚園教諭の置かれた現状とメンタルな面での支援状況の実際」

井上　孝之　岩手県立大学　准教授

遠方の知人から、東日本震災を尋ねられると、何を、どこから、どう話してよいものやら、黙り込んでしまう。被災地の状況は報道のとおりであるが、カメラのレンズから外れた現実が圧倒的に多い。〝非日常〟が〝日常〟のように伝えられているが、実は〝異常事態〟が未だに続いているのである。

今年の3月11日以降、各メディアは被災地を取り上げることがめっきり少なくなった。他の地域における、竜巻、集中豪雨、落雷のような大規模自然災害が多いことも要因の一つであろう。

先日、久しぶりに訪れた岩手県沿岸では、震災から1年5ヶ月も経つというのに、未だに瓦礫の山が堆く積まれ、ショベルカーやダンプカーがその処理にあたっている。周辺を見渡せば同様の光景が至る所にある。解体可能を意味する「×」印の付いた建物が手付かずの状態で残され、瓦礫の撤去さえ十分に進んではいない。

美しい海岸線と宮沢賢治の童話から由来した駅名や駅舎。それらは跡形もなく破壊され、2年目の夏草で覆われている。雑草が茂ると震災直後のむき出しになった建物の基礎部分や人々の生活の後の悲惨な状況を覆い隠してくれる。そのため、見るも無惨な光景もかなり暖和されている。一方、隣の高台にある展望台からは、雄大なリアス式海岸のパノラマを眺めることができる。しかし、津波の被害から逃れた土産物屋にも立ち寄る観光客などほとんどいない。ＪＲのコピー「『東北を旅する』という支え方」は有り難い。

さて、岩手県から宮城県北部のリアス式海岸と、宮

城県中部から福島県にかけてのなだらかな海岸線とで被災状況も異なる。さらに、東京電力の原発事故による避難区域や放射線による戸外遊びの制限問題もある。いずれの地域においても、幼稚園の状況は厳しい。新園舎が倒壊し仮設園舎で保育にあたる園、在園児の減少に歯止めがかからない園、保護者との訴訟問題を抱える園…。

これらの現実の中で、幼稚園は保護者を支え、子どもの成長を育んでいる。教職員自らが被災した例も少なくない。全国の心理士が被災地に入り、支援者への支援も行っている。筆者らは、主に沿岸部の保護者や教職員を対象に「心のケア」や「リラクゼーション」、「親子の遊び会」を行っている。最近は、生き残った故の罪悪感に悩む人々も多くなったという。心のケアは今後さらに必要とされる。被災地では、短距離走ではなく、長距離走のように息の長い支援が求められる。どうか、東日本大震災のことを忘れないでほしい。

この大震災から得る教訓は数多い。筆者らは「震災ケアハンドブック」＊にまとめた。特に次の事項を踏まえて対策を講じていただければ幸いである。

・幼児の連絡先を一括管理（保護者の携帯アドレスを担任や担任以外の教職員の携帯に保存）
・地域との連携による防災訓練（幼稚園が地域の拠り所となる）
・教職員の意思決定の訓練（どんな時間帯の災害でも、情報収集し予測する能力と判断力のトレーニング）

＊「震災ケアハンドブック」、東日本大震災が幼児に与えた影響や課題等に関する調査研究、（財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構、平成23年度文部科学省委託「幼児教育の改善・充実調査研究」、平成24年3月

この一年間の取り組みの報告

橋本　光子
福島県郡山ザベリオ学園幼稚園　副園長

大震災から1年2カ月の間静まり返っていた園庭に、子ども達の元気に走り回る姿と、歓声が響き渡りました。当園は、今年5月にようやく外遊びを再開することができました。とはいえ、無条件の外遊びではありません。いまだ軽減されていない保護者の放射能汚染の不安を考慮し、外遊びは1週間に3日、30分が目安です。他にも、風が強い日は外に出ない、砂場は使用しない、屋内に入る時は、靴の土を落とし、衣服の埃をはらう、希望者はマスク着用などの条件を示し、保護者の同意を得た子どものみの外遊びです。昨年2回の園庭表土除去を行い、空間線量値が少し下がりましたので、約90％の保護者の同意を得られましたが、まだ10％の同意は得られていません。空間線量値がまだ安心ではないというのが理由です。外に出られない子ども達がストレスを溜めないように、広い講堂で伸び伸びと遊べるように配慮しています。

郡山市は、放射能汚染による避難地域ではないものの、風評被害が大きく当園の放射能不安による退園児が昨年度1年間で40人を超えてしまいました。郡山市の私立幼稚園全体では750人以上にのぼりました。当園の休園児においては、9月に2人戻ってくるという嬉しいニュースがある一方、いまだ戻ってこれない子が14人いるのが現状です。園児数も震災前は200人近くでしたが、現在は135人でクラス数は7クラスから4クラスに減りました。目に見えない放射能との戦いはいつまで続くかわかりませんが、毎日元気に登園してくれる子ども達と温かいまなざしで送り出してくださる保護者の思いを受け止め、教職員一同、子ども達ひとりひとりの心に寄り添う保育を大切にしていきたいと思っております。

「東日本大震災・幼稚園記録ビデオを見ましたか？」

神奈川県鎌倉私立幼稚園連盟では、「幼児時報7月・8月号」に紹介してありました文部科学省特別選定の記録映画「いつもの幼稚園に戻ること」（2011年岩手県大槌町のDVD ※参照16ページ）を、園長・主任研修で上映し、共に学ぶ時を持ったそうです。

ここに一人の主任先生の感想をご紹介致します。被災地から遠い福岡に住んでいる私達は、ぜひこのビデオを見て学び、「知ること」「忘れないこと」を今後の支援と防災の基とすることをお勧め致します。

尾崎　美香
鎌倉市モンタナ学園モンタナ幼稚園　主任

「いつもの幼稚園に戻ること」というDVDを見る機会がありました。

これは昨年の3月11日に起きた東日本大震災で被災された幼稚園が苦難を乗り越えて立ち上がっていく様子を取材したものでした。

特に私の中で印象に残っているのは、インタビューで若い先生が地震・津波を子ども達と体験された話をしている表情や語り方が、使命感と責任感に溢れ、実に信頼できる教師だったことです。

先生方や保護者の方からたくさんのお話を伺い、「当たり前」だったことを「当たり前にする」ということは実に難しいことだと知りました。

そして被災した先生方が園舎や遊具を一瞬の内に壊されても、力を合わせて再出発にこぎつけた力の源は、心の結びつき「絆」であることを強く感じました。今後も普段から保護者と幼稚園との連携を大切にし、お互いに助け合っていきたいと思います。

平成24年度　福岡市私立幼稚園連盟　設置者・園長・教職員研修会

日　時：平成24（2012）年6月25日（月）15：30～17：30
場　所：私立幼稚園教育センター
参加園：51園　141名
演　題：『社会人として大切なことはディズニーランドで教わった』
講　師：香取　貴信 氏（香取感動マネジメント代表）

6月25日、その日、早良区西新に所在する私立幼稚園教育センターは、ディズニーランドならぬ〝カトリーランド〟と化した。終始絶えない笑顔、そして息つく間もないような弾丸トークで、私たち参加者はぐいぐいとカトリーランドへと誘われることに。そこで、参加者が学んだこととは・・・。それは、一言で言うならば「人（子ども）に夢を与える仕事」「人（子ども）と夢を共有する仕事」としての幼稚園教諭という仕事の素晴らしさ、尊さへの再認識であったように思える。

さて、講師をお努めいただいた香取感動マネジメント代表の香取貴信氏であるが、16歳の時から約8年間にわたって、ディズニーランドで働いてきたという経歴の持ち主。その巧みな話術で、参加者はまるでディズニーランドにいるかのような錯覚を覚えるほどであったが、楽しい話の中にも、私たちの「日常生活」や「生き方」、さらには「専門職である幼稚園教諭としての働き」への〝構え〟のようなものを教えていただいた。以下、その学びの概略を「幼稚園教諭としての働き」に置き換えながら2点ほど紹介したい。

1 「機能的サービス」の徹底

幼児教育の場に「サービス」という言葉は馴染まないかもしれないが、清掃活動や整理整頓など、日常生活の中で私たちが取り組む「当たり前のことを当たり前にやる」ことの重要性についての話であった。幼児教育の場においては、とかく敬遠されがちなマニュアルやチェックリストではあるが、「人材育成」という観点からもその有用性（人が代わったとしても誰にでもできるようにしておくこと）について言及されながら、この「当たり前」のことを徹底していくことで得られる、お客様との信頼関係構築の大切さについて語られた。敷衍すれば、日常的な幼稚園業務を徹底していくことで、子どもたちや保護者、同僚との信頼関係が構築でき、ひいては幼児教育の「クオリティ」が高められるということへの示唆であったと思われる。

また、「機能的サービス」の徹底による「すべてのお客様の最高の思い出づくり」が「最高にして最大の使命」であると語られる香取氏。この言葉に託された意味を、様々な影響を受けやすい幼児期の教育に携わる私たち幼稚園関係者は、再考しなければならないのではないだろうか。

2 「情緒的サービス」をプラス

「人間にしかできないサービス」として語られたのが、「お客様のココロに耳を傾ける」ことで生まれる「情緒的サービス」の話であった。「人（自分）が動くとき」というのは、「恐怖・権力・ペナルティ」の力によるものではなく、相手への「共感と感動」によるものだと力説される香取氏。まずは、自分からその「スイッチ」を入れる必要があると語られ、具

体的に「3つのスイッチ」とその「入れ方」を教えていただいた。

①「ちょっと言葉にしてみる」

少しの勇気と行動力を持って、まずは「言葉にしてみよう」ということである。朝、家を出掛ける際の挨拶もただ漠然と「行ってきます！」ではなく、「日本を元気にするために行ってきます！」など、「何のためにその仕事に向かおうとしているのか」を考え、意識し続け、言葉で表現しようということである。「大人が変われば未来が変わる」。子どもたちは、私たち大人が未来社会へ送る生きたメッセージでもある。今私たち大人が行動することでしか、豊かな未来社会の到来もないということだろうか。「言葉にする」というスイッチが押されなければならない。

②「今日一日、誰の幸せのために働くか」

「己のためより、誰かのために働く」ことを考えることは、自分の〝働き〟が誰かの幸せにつながっており、そのことを実感できれば、自らの存在感や自らの仕事に誇りを持って取り組めるようになるということである。オーストラリアにいる筆者の知人園長によれば、設置者や園長がまず考えなければならないことは、自らの仕事を通じて「スタッフに夢を与えているか」「スタッフの幸せのためにマネッジメントできているか」ということだとか。いま、私たち幼稚園の設置者・園長に一番求められているスイッチかもしれない。

③「良い話をたくさんすること」

「悪い話は勝手に広まるが、良い話はなかなか気づいてもらえないし、広まらないものである。」どこか、幼稚園教育のそれと似ているのではないか。一方で、幼稚園教育の魅力や社会的使命について私たち関係者は、社会に向けて発信し続けてきたのだろうかとの自戒の念もわく。今こそ、幼稚園教育の当事者すべてが協働し、幼稚園教育が子どもやその保護者の学びや育ち、さらにはその地域住民の幸せにつながっているということを、「根拠に基づいて発信していく」というスイッチが押されなければならないようである。

以上、今回の研修会のタイトルにもある「社会人として大切なこと」は、まさに「幼稚園教諭として大切なこと」そのものであった。香取〝感動〟マネジメントの社名、そして「代表取り締まられ役」の名にふさわしく、2時間という時間を感じさせない、梅雨空を吹き飛ばすようなパワフルでかつ元気を与えられっぱなしの研修会となった。香取氏には、改めて謝意を表したい。

さて、最後に極めて私的な話にはなるが、筆者の父が60歳代半ばのころ、高校時代の同窓会を東京ディズニーランドで行ったということを思い出した。帰宅後の父に感想を尋ねると、「もう一度行ってみたい」という〝意外な〟一言であった。間もなく30周年を迎えようとしている東京ディズニーランド。いまだリピーター率98％という驚異の数字には、それなりの意味があることを痛感させられた。

ついでにもう一つだけ「告白」すると、筆者はまだディズニーランドに行ったことがない。ネズミたちの国に何の興味もなく、「この先も行くことはない」と思っていた。が、今回の話を聞いた今、その考えも少し変わりそうである。

（文責：中村学園大学付属あさひ幼稚園園長　那須信樹）

第一回　母親学級講座

日　時：平成24（2012）年６月15日（金）10：30～12：00
場　所：私立幼稚園教育センター
出　席：29園　97名
演　題：『子どもが本と出会うとき』
講　師：坂井ひろこ氏（日本児童文学者協会会員）

坂井先生が作品を書こうと思われたのは、40歳。最初の出版は、45歳の時とのこと。「自分の世界を持つのは、本当に大事。お母様方、何を始めるにも間に合いますよ。」と語りかけられた。

30冊ほどの作品の中から、９話のエピソードを話された。特に、実際に起こった学校爆撃（127人の子どもと教師の無残な死）を素材とした「１９４５　保戸島の夏」は取材を続け、保戸島に滞在するたび、保戸島の明るい太陽のもとで子どもたちがはじけるように元気で飛び跳ね、遊び、喧嘩し、精一杯生きていた日常を描くことこそ大切なのだ。あの子たちがなぜ死なねばならなかったのか、生きていれば輝かしい人生があったのだと、まざまざと感じることができたそうだ。

本講座に参加された２人の保護者から感想をいただいた。

【箱崎幼稚園保護者　青木晴美さん】

「何も経験していない子はいい本と出会わない」「いろいろな本を読み聞かせるより、子どもが何を求めているのかを知ることが大切」予想外の先生の言葉に目からうろこが落ちる思いだった。子どもには様々なジャンルの本をたくさん読み聞かせることが、知識や教養を深めるものだと思っていた。先生の著書「走れ！車いすの花子」：事故で後ろ足が不自由になった犬・花子に犬用の車いすを作り、再び元気に走ることができるようになった物語。この本を読んだある少年が、「自分が飼っている犬も後ろ足が不自由になったので、車いすの作り方を教えてください。」と先生に手紙を出されたとのこと。その後、少年は獣医師になり怪我や病気に苦しむ動物たちの強い味方に。子どものころの“経験”と“本”との結びつきが、彼の人生の道標になったのだろう。素敵なエピソードに心が温まった。

【箱崎幼稚園保護者　小西幹江さん】

先生は、子どもの頃、貧しい生活の中で、季節の野菜を畑で育て、それを売り、様々な体験をすることで、人としての感情や情緒という心の成長をしたと話された。

日本の美しい四季に生まれ育っているのだから、私も子どもに季節の花や野菜、行事などを伝えるよう心がけ一緒に学んでいきたい。先生は、子ども時代の過酷な生活の中で、人生を悲観的に見ていたとき、「宝島」の本と出会い、明かりが射したように窓が開き、希望が持てたそうだ。「苦労は人を育てる。本との出会いも人を大きくします。子どもにいろいろな体験をさせてください。」「子どもが何を求めているかをみて本を与える。」お話を聞いて、改めて本の存在が大切であることに気が付きました。苦労をしている子どもをみても、簡単に手を出し助けるのでなく、子ども自身が心の成長を遂げていけるような環境を作れたらと思っている。

＊坂井ひろこ氏の作品（話された９話の本の紹介）

第１話　地の底の子鳥（ひくまの出版）　１９８６年　ＫＢＣ番組制作
第２話　ありがとう　山のガイド大平治（偕成社）１９９０　東宝映画化
第３話　はしれ！車いすの犬花子（偕成社）１９８９　サンケイ出版文化奨励賞
第４話　盲導犬カンナ私と走って（偕成社）１９９５　共和教育映画社映画化
第５話　およし十七よめざかり（岩崎書店）１９８７
第６話　むくげの花は咲いていますか（解放出版社）１９９８　解放文学賞　「道化」全国公演
第７話　筑紫れくいえむ（西日本新聞社）２００８
第８話　１９４５　保戸島の夏（解放出版社）２０１１　久留島武彦文化賞
第９話　こがね花いちごの木（筑紫山脈　切り絵絵本）２００６

中堅教師研修会

日　時：平成24（2012）年7月4日（水）15：30～17：30
場　所：私立幼稚園教育センター
参加園：33園　62名
演　題：『子どもが危ない！～“メディア漬け”と子どもの危機』
講　師：清川　輝基 氏　（ＮＰＯ子どもとメディア代表理事）

平成24年7月4日（水）　私立幼稚園教育センターにて、清川先生よりメディアが与える子どもへの影響についてお話を伺いました。

日本のおよそ8割の母親が、脳の神経回路ができる時期（シナプス形成期）である授乳期に、メール、テレビ、ＤＶＤを見ながら授乳をしていると言われる。昔より『三つ子の魂百まで』と伝えられているが、「三つ子」とは数えの三歳、満二歳児の事である。この大切な乳児期に、光・音・電磁波の刺激を与えながら子育てをしている状況について具体例をあげながらご説明くださいました。

● 立体視力について

例えば、近年、5，6年生～中学生にかけての子どもに、ドッヂボールで突き指をする子が多い。それは、立体視力が備わっていないからである。立体視力は、立体空間の中でどれくらい生活したかによって変わってくる。ところが、テレビやビデオなどの平面画面では、利き目しか働かせていない。そのため、立体視力は十分に養われないのである。その一方で、親達は良い教材として「しまじろう」を見せているのである。

● テレビを見ることで、外遊びや読書や団欒が減った。

外遊びしないことは、体力と言葉を使わないことである。

近年、子ども達は、重心が後ろにあるため、足の指 10 本が全部着かないという。重心が後ろにあると転びやすくなる。しかし、小６の子どもで全部着く子は１～２割しかいないというのだ。この状態は、30年前の老人の足と同じである。また、言語は声に出して発音してコミュニケーションをとって獲得するものである。言葉の発達が上手くいかないとどのようなことが起きるか。言葉が不十分だと、自分の感情や欲求を言葉で表現せず、暴力で表わす。そして、それが犯罪の芽となる。だから刑務所では、再犯防止の為に言葉の訓練を行うのである。

目の力・背筋・言葉は、子どもの時にしか育たないのである。しかし、その大切な時期に、親はテレビやビデオに子守りをさせている。その内容に関わらず子どもは全てを見る。それをコントロールするのが教師であり親の役目である。幼児期にセルフコントロールが養われた子は、中高生になってメディア中毒にはならないのである。

平成 24 年度　新規採用教師研修会　～公開保育（6月 20 日）を終えて～

東部地区（東区・博多区）千早幼稚園を参観して

千早幼稚園は園庭が広く、のびのびと子どもたちが遊んでいたり、おうちの遊具が横にたくさん並べてあり、実際に生活している住宅のような環境が整えてあり、とても温かい雰囲気の幼稚園でした。

公開保育はもも２組でした。印象的だったのはクラス全体が落ち着いているということです。担任の先生は私たちと同じ新任の先生で、クラスも年少さんで幼稚園に慣れ始めた頃とは思えないほど落ち着いていました。その根本として感じたことは、やはり担任の先生が常に落ち着き、そして活動一つひとつの流れをしっかりと把握しているところから、あのクラスの雰囲気が、あるのではないかと思いました。先生の雰囲気一つで、クラスの雰囲気、子どもの動きに大きく影響するものだと改めて、実感しました。

今回の公開保育で１番勉強になったのは、同じ１年目の先生がどのような言葉掛けをしているのか、環境作りをしているのか、クラスの雰囲気作りをしているのかなど見ることで、今まで自分が保育をしていて気づかなかった部分に気づくことができたことです。目の前の子どもばかりに気を取られるのではなく、もっとクラス全体に自分が目を向けていかないといけないなと思いました。

そうすることによって、先生の手を待っている子、出来たことへの喜びを伝えようとしている子、悔しがっている子などさまざまな表情が見えてくるかもしれないと感じました。今回の公開保育では、自分自身の今までの保育を見直すとてもよい機会になりたくさん学ぶことがあり、勉強になりました。

公開保育に参加させて下さった園長先生、このような機会を作ってくださった千早幼稚園の先生方、本当にありがとうございました。

つきぐま幼稚園　教諭　秋竹　美月

西部地区（城南区・早良区・西区）ダリア幼稚園を参観して

ダリア幼稚園は、自然に囲まれた環境を生かし、五感を通して豊かな心を育む保育が行われているのだなという印象を受けました。幼稚園の中にある植物の葉に注目し、子どもたちが興味を持つような導入を行うことで、子どもは目をキラキラ輝かせながら葉を探し、保育に集中していました。また、部屋に戻ってからの保育のまとめでは、立体的な遊具もある幼稚園マップを使って、園庭でみつけたものとその場所を全員で確認していました。そして、植物の季節の変化の事、植物や虫にも命があることを伝えていました。

ただ、園庭でビンゴゲームをしながら「植物や虫を探して見つけることを楽しむ」という事だけを目的にするのではなく、マップを使って振り返りをする事で、今回見つけることができなかった子どもも自分の目でもう一度確かめてみようと思う、次の活動への意欲へと繋がり、今日探したものの他にも何かないかと探して、先生や友達にも教えてあげたい気持ちや新しい発見への期待も高まるのではないかと感じました。

このように、その日の保育で終わらずに今後に繋がっていくような保育が行えるようになりたいと感じました。そのためにも、保育者が保育の目的を明確にして丁寧な事前準備を行う事、自然に対しての知識を身につけておく事、子ども達が自ら考え、発見を喜ぶことができるような工夫した声かけを行う事が大切なのではないかと感じました。

保育を客観的に見ることで、普段自分が保育を行う上では気付かなかった事に、気が付き、多くの学びを得る事が出来ました。早速、学んだことをこれからの保育に取り入れて、生かしていきたいと思います。貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。

あたごはま幼稚園　教諭　古賀さやか

東部地区（中央区・南区）笹丘カトリック幼稚園を参観して

笹丘カトリック幼稚園では、同じ一年目の先生が保育されているところを拝見し、保育の工夫など多くのことを学ぶことができました。客観的に保育を見させていただいた中で、やはり教師の雰囲気や子どもに対する想いというのは、そのクラスの子どもたちの成長において、とても大事なものであるということが分かりました。

今回見させていただいた年少さんのクラスでは、先生の子どもたちに向ける優しい視線や声掛けがとても印象的で、そのような先生の雰囲気がクラス全体としての落ち着きにも繋がっているのだと思いました。また、保育においては子どもたちの言動の変化に瞬時に気付き、一人一人に細かく対応されていました。

特に、頑張っている子をたくさん褒め、周りの子どもたちが今何をする時間なのかを自分自身で考えられるようにと配慮し、声掛けをしている場面が多く見受けられました。私もそのようなことに気をつけ、子どもと接することがありますが、客観的に保育を見ることで、先生の言葉により頑張る姿勢に変わっていく子どもの姿を違う視点から見ることができ、とても良かったと思います。一方、自分自身は縦割り保育の園であるため、より子ども一人一人を見ることができる力をつけ、個々に合った声掛けの工夫を考えなければいけないと、難しさも感じました。

さらに、リズム遊びを中心とした活動の中でも様々な工夫を見ることができました。先生の動きや言葉をよく聞き、模倣するといったものや、楽しく拍を感じとることができる遊び等、是非取り入れてみたいなと思うものが多くありました。また、ホースをバチに、椅子を太鼓に見立てた太鼓遊びは、子どもたちもとても楽しんでいる様子でした。自分では考えつかない素材を使ったり、様々な保育の方法を見たりと、とても良い刺激を受けながら学ぶことができました。

今回の研修で得たものが、子どもたちの成長を見据えたより良い保育へと繋がるよう、日々努力してまいりたいと思います。

桧原こひつじ幼稚園　教諭　原　靖枝

平成24年度PTA指導者研修会報告

日時：平成24（2012）年6月8日（金）10：00～12：00
場所：私立幼稚園教育センター
出席：82園　308名
演題：『子育ての視点　―歴史上の人物から生き方の知恵を学ぶ―』
講師：石村　僖悟　氏（石村萬盛堂　代表取締役社長）

本研修会の開会にあたり、まず福岡市私立幼稚園連盟振興委員会の小林裕子委員長、福岡市私立幼稚園連盟の柿迫重正会長、PTA連合会の重富暁子会長が挨拶。それぞれの立場から子どもたちの健やかな成長のために幼稚園の教師と家庭の保護者が協力連携していくことの大切さを確認しました。その後、「子育ての視点」と題して講師による講演が行われました。

氏は、現代の子どもたちが人間としての生き方を悩み迷っていることや、日本の歴史や文化など日本について誇りを持って語れない現状から、日本の歴史上の人物から生き方の原点を学ぶことの大切さを具体的に下記の人物とそこから学ぶものについてお話しされました。

（1）上野由岐子さんとその御両親のこと
北京オリンピックソフトボール金メダルの上野由岐子さんとそれを支えた両親について、夢をかなえる環境や教育五訓、父性と母性の両面で育てたことから学ぶ。

（2）レゾンデートル（フランス語、存在意義という意味）
自分の存在意義いわゆる自分探しは他人から見て存在する自分を考えるということを、老舗和菓子屋「森八」は金沢の文化であると市民が支えたことから学ぶ。

（3）逆境バネ
長野オリンピック500メートルスケート金メダルの清水宏保選手を例に、困難と苦労という逆境をバネに人は育つことを学ぶ。

（4）「型」にはめる。「守・破・離」
千利休の「規矩作法」、野球選手監督の王貞治の「一本足打法」、歌舞伎の市川猿之助の「スーパー歌舞伎」等多くの先人の生き方を例に、まずは人生の「型」、基礎基本を大切にしていく中で自分の個性的な生き方が見つかることを学ぶ。
石村氏自身の父親から言われた「莫妄想」（迷うことなかれ）は、自身の生き方に影響を与えている言葉であると紹介。

（5）Something Great（サムシンググレイト）
遺伝子工学研究の村上和雄博士の言葉「Something Great」（人間の科学の最先端に至る科学の先の何か偉大なものの存在）から、宗教的情操（宗教心）を教えることは大切であることを学ぶ。

（6）愛国心、道徳教育について
現代の子どもたちが日本国を愛するようになるには、日本の歴史、文化、芸術に出合い感動することが大切である。世界一古い木造建築で現代も生きている法隆寺の優れた技術に出会うことや、歴史上の人物を知ること、困難をやり遂げた後も満足感の積み上げなどの感動こそが人の育つエネルギーである。

第52回 政令指定都市私立幼稚園団体協議会（新潟大会）

大会テーマ　－ 明日（みらい）へ －　～私立幼稚園の未来を考える～

第１日目　基調講演

日　時：平成24（2012）年７月５日（木）
演　題：「自然の中で遊んだ子どもは、自然を大切にするたくましい大人になる!」
講　師：　狩野　泰一　氏（篠笛奏者）

篠笛奏者である狩野氏は1963年東京生まれ。13歳でドラムを始め、一橋大学在学中にライブ活動を開始する。その後、ニューヨークに滞在。アメリカ滞在中に改めて自己のアイデンティティーに目覚め、帰国後、1987年に佐渡島拠点「鼓童」のメンバーになって以来、世界20カ国で1000回を超える公演に参加し、1997年に独立。現在も佐渡島に暮らしながら日本古来「篠笛」の可能性を広げて活動を展開中。

篠笛の演奏で始まった狩野氏の講演会は、参加者を一瞬にして佐渡島から流れてくる悠久の風に乗った心地よい音の世界の虜にした。

氏は、豊かな自然の中で古くから人々の暮らしに息づく佐渡の芸能文化の魅力を例に、子どもたちにどう日本のすばらしさを伝えていくのかご自身の体験をもとにお話しして頂いた。

▶こどもたちにあまり細かく物の仕組みや働きばかりを教えるのはよくない。
例：〈難しい篠笛を子どもが吹けるようになるプロセス〉
竹の島笛（なかなか音が出ない）⇒ストローを吹き口に刺して吹けるようになる⇒ストローを取る⇒ストローを取っても吹けるようになる⇒篠笛に挑戦する⇒みんなで吹き合いを楽しむ⇒お祭りに参加できるようになる。

▶大人が自然の素晴らしさを子どもに語る・楽しく教える指導者になること。
例：〈日本で絶滅したトキ〉
お隣の中国から贈られたトキのペアから佐渡で繁殖し野生の復帰を目指していること。すべての住民や農家が協力して減農薬・減科学肥料などの農法を取り組んで多様な生き物が沢山暮らす環境を取り戻すことが大切で、そこでは人間も楽しく共存していること。

氏は、人が心から音楽に感動するように、子どもたちも自分の中、心の中から湧きあがって感動する体験を大切にしてほしいと言われた。
氏のお話と演奏から佐渡の豊かな自然の中で、いにしえより受け継がれてきた伝統芸能や祭りは、大人が子どもに伝承できる宝であり、日本が世界に誇れる宝でもあると通かんした。

第２日目　分科会

日　時：平成24（2012）年７月６日（金）
演　題：『子どもはあなたの宝！日本の宝！「愛される子」に育てよう!!』
講　師：近藤　珠實　氏　『清紫会』新・作法学院　学院長

「マナー（しつけ･作法）」と聞くと、扉の開け閉めに始まり、立ち振る舞い、箸の持ち方…など、形ばかりに気を取られてしまうことが多く、堅苦しい印象を受けますが、先生いわく、マナーとは『①あなたの人や物に接する態度　②皆が何となく認めたルール、しきたり、常識』だそうです。相手を尊重する気持ちから生まれた動作が形となったものであり、「マナー」がよければ、人から好かれ、悪ければ人から嫌われる…。とてもシンプルで誰もが出来ることだと思います。

しかし、今、この「マナー」が欠けているために、相手のことを尊重しない、自分本位の世の中となってきているように感じます。

私たちは、生きていくためには、食べていかなければいけません。そして食べるためには、仕事をしなければいけません。仕事をするには人間関係が良好でなければいけません。良好な人間関係を築くには、心と心のやりとり、相手を認め、思いやる気持ちを持つことが大切です。

誰の「心」も同じ重さであり、相手の表情・言葉・しぐさにより、瞬間に変わる“なま物”です。「心」の原点は“自分が一番大事”という気持ちです。自分を認め、大切にしてくれる相手には、自然と同じような気持ちで接するようになりますが、反対にいい加減に扱われたり無視されると、これもまた然りです。

子どもたちには、「自分が嫌だと思うことは、相手も嫌なんだよ。相手にも自分と同じような気持ちがあるんだよ。」という、人生を生き抜いていくために一番大事な「マナー」を、幼児期の一番頭のやわらかい時期から身につくように「しつけ」をすることが、私たち親の役目なんだと痛感させられました。まずは自分が自覚し、行動することで子どもに伝えていきたいと思います。

文：重富　暁子（幼稚園連盟PTA会長）

第22回 福岡地区 幼児相撲大会〈久山場所〉

さる、6月30日（土）、久山町の相撲場において第22回福岡地区幼児相撲大会が開催されました。

当日は、11園20チームが集まり、まわしを付けた凛々しいちびっこ力士たちが家族の大声援のなか全力で大相撲を繰り広げました。

勝ち進んだちびっこ力士も悔し涙を流したちびっこ力士も、礼を尽し、相手への敬意を忘れず、土俵から降りた時の表情は清々しく、きっと心身ともに大きく成長したことでしょう。

主　催：九州国技振興会・福岡鴻臚館L.C.
後　援：（財）日本相撲協会・福岡市教育委員会・福岡私立幼稚園連盟・西日本新聞社

大会主審（レフリー）の丸山秀美さん（63）は、「昨今、指導もよくなってきて、立ち会い、技術力も向上しています。県外からもこの大会の視察に来ているくらいです。子どもの頃にこの大会に出場された父親もでてきました。祖父母も孫の成長と活躍を応援できるので本当に楽しい行事ですよ！」と20年前からこの大会を見守られてこられた力強い眼差しと優しい心で子どもたちの成長に期待を寄せられていました。

優　勝	宇美幼稚園A
準優勝	きりん幼稚園B
3　位	あいあい保育園A

福岡市長杯 第28回 福岡市私立幼稚園 サッカー新人戦大会

主催：福岡市教育委員会・福岡市体育協会・福岡市レクレーション協会・福岡市体育指導委員連絡協議会・福岡障害者スポーツレクレーション協会各区体育振興会
主管：福岡市私立幼稚園サッカー協会・福岡市サッカー協会・市民スポーツ大会実行委員会
協力：アビスパ福岡・大阪フォトサービス・モルテン・フォトクリエイト
協賛：全労済

福岡市私立幼稚園サッカー新人戦大会が8月24日（金）に東区の雁ノ巣レクレーションセンター球技場で行われました。当日は晴天の暑さ厳しい中で、市内から17園43チーム·約600人が参加し、盛大な大会となりました。

カラフルなユニフォームの子どもたちは、元気いっぱい芝のフィールドでボールを追いかけ、ゴールへ向かう姿があちらこちらで見られ、ゴールを決めた時はプロ選手顔負けのガッツポーズで喜びを表していました。

今年のロンドンオリンピックで男女共にサッカーチームは大活躍でした。なでしこジャパンは惜しくも金メダルは逃したものの、銀メダルの栄光に輝きました。今大会に出場した子どもたちの中から、将来、プロ選手に育ち、オリンピックメダリストがでることも決して夢ではありません。

この大会を通し、試合を見ていて感じたことは、転んだりしながらも最後まであきらめずにボールを追いかける子どもたちの一生懸命な姿に感動すると共に、どの子どもも、きっと勝っても負けてもこの経験を通して大きな心の財産を得たと思います。冬の大会には、さらに成長した姿を見せてくれることを楽しみにします。

チャンピオンシップリーグ

優　勝：油山カメリアーズイエローチーム
準優勝：さつき幼稚園Aチーム
3　位：FCほしのはらAチーム

にこにこパワーリーグ

＊Aパート
1位：さつき幼稚園Dチーム
2位：メープルパワーズチーム
＊Bパート
1位：油山カメリアーズピンクチーム
2位：メープルジュニアチーム
＊Cパート
1位：飯倉FC－Bチーム
2位：まつばらJBトパーズチーム

ちびっこJリーグ

＊Aパート
1位：自由が丘レッドチーム
2位：まつばらJBエメラルドチーム
＊Bパート
1位：はらきたシューターズチーム
2位：さつき幼稚園Bチーム
＊Cパート
1位：まつばらJBサファイアチーム
2位：松原FC－Bチーム
＊Dパート
1位：長丘ジェッツチーム
2位：アビスパ福浜チーム
＊Eパート
1位：自由が丘グリーンチーム
2位：長丘ロケッツチーム

参加園

あすなろ幼稚園(2)、飯倉幼稚園(2)、さつき幼稚園(5)、茶山幼稚園(1)、はらきた幼稚園(1)、福岡文化幼稚園(2)、別府団地幼稚園(2)、松崎幼稚園(3)、紅葉幼稚園(4)、油山幼稚園(4)、けご幼稚園(3)、自由ヶ丘幼稚園(3)、長丘幼稚園(3)、福岡いずみ幼稚園(1)、ふくはま幼稚園(1)、星の原幼稚園(2)、松原幼稚園(4)、

※（　）内は、参加チーム数　園名は、あいうえお順

優勝チーム

海外研修を終えて

参 加 数：11園教諭19名　園長3名　7月26日～7月29日
参加教諭：斉藤　祐希

今回フィリピン・セブ島での海外研修に参加させていただき、たくさんの貴重な経験が積めたことに感謝をいたします。現地の幼稚園の視察やマングローブの植林を行ったり、フィリピンの文化や人柄に触れたりと、日本にいるだけでは体験できないことばかりで大変勉強になりました。

幼稚園視察ではセブ島の私立学校、ST. NINO MONTESSORI SCHOOLに行きました。そこは幼稚園と小学校が一緒になった施設の私立学校で、現地の子はもちろん、その他様々な国籍・バックグランドを持つ子どもが通っていました。私はその中の年少クラスの子どもたちと触れ合う機会を持たせていただき、子どもたちの少し緊張はあるものの日本人と変わらない笑顔に全世界共通の無垢な心を感じさせられました。

マングローブの植林では、全部で1000本以上の苗木を植えました。30センチほどの苗木が人の背丈まで育つのに10年もかかるそうです。改めて今ある自然の尊さを感じさせられました。私たちのしたことも決して無駄にはならないはずです。見通しの良い干潟が近い将来緑で溢れかえることを心に願います。

その他にも様々な経験をさせていただきましたが、今回の研修を通して何より、日本は本当に恵まれているのだということを一番感じました。少し市内を離れると、隣の家との境も分かりづらい吹き抜けの民家、舗装されていない砂利だらけの道、道端に転がるゴミや紙屑、決して清潔とは言えないたたずまいの店、物品の購入をせがみながらついてくる子どもたちなど、生活の水準が日本と全然違うことが分かります。物価も生活必需品のほとんどが日本の10分の1程度です。それを考えると、日本で行っている支援活動や募金活動は、このような発展途上国の人々にとってはとても大きなものなのだなと改めて感じました。これはきっと日本にいるだけではここまで実感できなかったと思います。まさに身を持っての体験でした。

しかし、そのような生活であるにもかかわらず、現地の人々は笑顔に溢れていて、私たちにもとても親切に接してくれました。

確かに日本人はお金を持っていますが、仕事や時間に追われ心にゆとりのない日々を送っている人もたくさんいます。その反面、現地の人々は決して裕福ではないけれど、仕事に縛られずゆったりした時間を過ごし、みんな心にゆとりのある生活を送っているように見えました。それはもちろん、それぞれの国の文化や考え方も関係しているとは思います。本当の幸せとはいったい何だろうと考えさせられました。

この研修を通して日本にはない文化や環境を目の当たりにし、改めて自分たちが恵まれた生活をしている事への感謝をすると共に、豊かな自然など、その分失ってきたものもたくさんあるのだと実感しました。一度失った自然は簡単には蘇りません。世界中のどこに行っても変わらない子どもたちの笑顔を守るためにも、限りある資源を大切にし、子どもたちが幸せに過ごせる未来を築いていかなければと考えさせられた研修となりました。本当にありがとうございました。

平成25年度園児募集のポスターができました！

今回のポスターは防水性の高いユポ紙を使用しています。野外でもご利用できます。掲示のご協力をお願い申し上げます。

テレビCMも9月10日～9月23日まで（TNC及びRKBにて）で放送されました。

リトル・ママ　フェスタに参加しました!

リトル・ママ　フェスタが8月22日10時からグランドハイアット・3F宴会場で開催されました。約20の企業ブースが設けられた会場では、多くの親子が遊びに来られ、スタンプラリーやワークショップに参加され賑やかに楽しんでいる様子でした。また、舞台ではダンスなどの多種多様なパフォーマンスが繰り広げられました。幼稚園連盟でもフェスタに参加し専用ブースを設け、多くの参加者に幼稚園案内のパンフレットをお渡しすることができました。

木育キャラバン in 福岡

福岡市私立幼稚園連盟様よりご後援を頂き、本学主催で７月 28 日(土)・29 日(日)、アクロス福岡交流ギャラリーにおいて、「木育キャラバンｉｎ福岡」を開催させて頂きました。当日は会場に、東京おもちゃ美術館がセレクトした、自然を感じ、木に親しむ木製おもちゃが約 300 点並び、2 日間で 1408 名の皆様にご来場頂きました。

木育とは、木材に親しみを持ち、木の文化への理解を深めるため、木の利用の意義や良さを学ぶものです。ご来場頂いた皆様に、木育のファーストステップとなる「触れる」ことを通して、木の温もりと優しさを感じて頂きたく企画致しました。

また、電子ゲーム等のハイテクおもちゃと違い、木製のおもちゃはどれも皆シンプルです。シンプルな“アナログおもちゃ”は遊び手が“ハイテク”にならなければ、楽しむことができません。木育キャラバンでは、ご来場頂いたお子様だけでなく、保護者の方も夢中になって遊んでおられ、「子どもがこんなに熱中して遊ぶ様子を初めて見ました」「大人が遊んでも楽しいのですね」という感想も多く頂きました。

ボランティアで参加した学生も、子どもたちと一緒に遊んだり、保護者の方とお話しさせて頂いたりする中で、多くのことを学ばせて頂きました。今回のような経験を積み重ね、保育現場に出た時に、子どもたちにとってふさわしいものはなんであるのか、どのような環境を作っていけばよいのか、見極める力を持った保育者に育って欲しいと願っております。

この度はご後援を頂き、誠にありがとうございました。今後とも、ご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。

西日本短期大学　保育学科　助教
福岡グッド・トイ委員会　副代表
渡邊　由恵

私立幼稚園に空前の被害

◎東日本大震災・幼稚園記録映像
「いつもの幼稚園に戻ること」 ㈶全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

㈶全国私幼研究機構は、東日本大震災・幼稚園記録DVD「いつもの幼稚園に戻ること」を企画・製作しました。

この映像は、地域の幼児教育の核として、幼稚園が復興に向けてさまざまな困難を克服していく貴重な記録です。多くの方に観ていただけることを祈っています。

■ＤＶＤの問合せ先
幼児教育映像制作委員会
電　話：050-3356-1541

※電話注文後、すぐに発送されます。

DVD（60分）
定 価 3,000円（税込）

編集後記

広報委員会の様子

【28 年前←いいね！→28 年後】

今夏、日本はロンドンオリンピックで史上最多のメダルを獲得し、とても喜ばしい結果に終わりました。28 年前のロサンゼルスオリンピックの開会式セレモニーで空からジェット飛行で入場する人間を観て、当時小学生だった私は興奮し、21世紀に入ったら自動車は無くなって人々はジェットで空を飛び交うようになると夢を思い描いたことをよく覚えています。28年経ち、電気自動車が普及し始めたとはいえ、多くはガソリン車で CO_2 を排出し続けています。

ウサイン・ボルト選手の驚異的な記録のように身の回りで劇的進化を遂げたのは、人間ジェット飛行のようなものではなく、携帯電話などのコミュニケーション機能・機器でした。オリンピック選手が瞬時に自分の心境などを Facebook などのソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）にコメントして、それが人種差別や政治的な発言だったりして出場資格を剥奪される事態が起きるほどです。SNSが大規模な反政府運動（民主化運動）の発端となり、それが革命（アラブの春）につながり政権が転覆した国々が現れたのです。個人や組織がSNSなどを通じて簡単にソーシャル・メデイアになることが可能になった今日、言動が広がるのは無限ですが自己責任が伴うようになりました。

今からさらに28年後、世の中はどのように変化しているのでしょうか？　東京で2回目のオリンピックは開催されているのでしょうか？　平和で愛が満ちた世界が築かれている事を心より願いたいと思います。

今年度初めての私幼だより、みなさんいかがでしたでしょうか。戸惑いながらの作業でしたが、無事に発行することができました。お忙しい中、原稿・写真の依頼を快く引き受けていただき、ありがとうございました。私幼だよりはアナログで紙面ですが、未だ、その役目や求められることがあると思います。広報委員ではよく話し合いながら楽しい活動をしていきたいと思います。

広報委員長　　有吉　和寛

☆ぜひ皆様のアイデアやご意見を広報委員会までお寄せください。よろしくお願い致します。